

府連版 NO. 489

543-0014 天王寺区玉造元町 6-9
日本ベトナム友好協会大阪府連合会
TEL&FAX=06-6768-4868
URL=<http://nhatvietosaka.jp>



日本ベトナム友好協会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-17-10
電話03-3945-8543 FAX 03-3945-9072

Eメール nihon-vietnam@cream.plala.or.jp

振替 00110-0-34498

定価 500円（協力会費）



『行商人の休息(ホーチミン)』

堂本泰郎氏 作

《当面の行事》

9月23日（木） 蕎麦の花見・BBQ（於 高槻市二料）

10月1日（金） 10月度拡大常任理事会（ZOOM会議）

※ 9月2日はベトナムのナショナルデーです。例年ならベトナム総領事館のお祝いの行事があったり、府連としても外向けの何かの行事でお祝いをしてきました。今年はコロナ禍のため小規模なベトナム人留学生との交流を実施しましたので、今回は、①その報告と、②府連の桃木理事長が連載していた「ベトナム雑学講座」から「ベトナムの独立」部分の引用と、③「ベトナムの声放送」の「ベトナム独立宣言」に関わる記事をお届けします（編集部）。

建国記念日

在日ベトナム人

留学生と交流

古崎 勉

9月2日は、ハノイのバーディン広場でホーチミン主席がベトナム民主共和国の成立を宣言した「建国記念日」です。府連ではこの日を記念して在日ベトナム人との交流を企画。6日午後2時から府連事務所にYMCA日本語学校の学生で若い女性2名（Aさん、Bさん）を招き、府連側からは中峰副理事長、山本事務局長、上岡、古崎両常任理事が出席。彼女らに「日本で生活してどうか」「ベトナムと日本との生活習慣の違いは」など問いかけ、ざっくばらんに話し合いました。主なやりとりは、次のとおり。

◎VN「駅の近くに自転車をとめたら、もっていかれた」。府連「日本では違法駐輪は撤去され、引き取りにお金がかかる」「友好協会の各県連が以前、不用となった中古自転車をベトナム送ったことがある」

◎VN「日本では信号が青になると、音楽が鳴るのに驚いた」

府連「日本人も一部にいるが、ベトナム人で信号を守らない人が多い」

◎VN「日本とベトナムでは教育制度が違う」（日本は小6：中3：高3、VNは5：4：3）

◎VN「日本はごみの分別が進んでいる」

この他、「なぜ日本に来たのか」「将来はどうするのか」なども話し合いました。

8月革命と ベトナムの独立

府連理事長 桃木至朗

いまごろの時期にベトナムのテレビを見ると、たいてい「8月革命」を題材にしたドラマなどをやっています。「8月15日直前の日本兵」などが話の枕で出てくることもよくあります。9月2日の独立記念日（ナショナルデー、国慶の日）は、日本の降伏直後におこなわれた「8月革命」が成功して「ベトナム民主共和国臨時政府」が作られ、ホー・チ・ミン主席がその代表として独立宣言をおこなった日なのです。

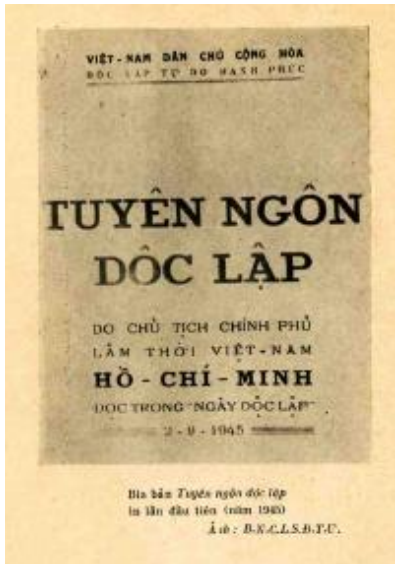
ホー・チ・ミンひきいる「ベトミン」という組織は、北部山地を中心に抗日ゲリラ活動をしていました。1945年8月、日本がまもなく降伏するという情報をえたベトミンは、ダンチャオ（現トゥエンクアン省）という場所で14～15日に会議を開いて総蜂起を決め、つづいて16～17日には各組織の代表を集めた「国民大会」を同所で開催して臨時政府を選出、金星紅旗を国旗に決めました。

8月19日、ハノイをはじめ各地でベトミン・臨時政府の実力行動が開始され、28日までに全国の行政権をほぼ掌握しました。中部のフエでは30日に、フランス（1945年3月9日のクーデタ以降は日本）のかいらい政権として存続していたフエン朝のバオダイ帝が、臨時政府代表チャン・ファイ・リエウ立ち会いのもとで退位式をおこないました。

こうして9月2日に、ハノイのフランス総督府前にあるバーディン広場で独立記念式典が挙行され、ホー・チ・ミン主席がみずから起草した独立宣言を読み上げました。翌46年1月の総選挙をへて46年3月には正式な政府が発足しましたが、独立を認めないフランスとのあいだで46年末から全面戦争（第一次インドシナ戦争）が始まります。そこから1975年の南部解放まで、ベトナム人民が「30年の闘争」を続けなければならなかったことは、みなさんご存じのとおりです。

日本の大学の入試問題で何度か出題されていますが、ホー・チ・ミン主席（国際共産主義の有名な活動家！）の独立宣言は、アメリカ合衆国独立宣言とフランス革命

の人権宣言の引用から始まります。



＝最初に印刷された独立宣言
事実出版社 1975 年版より＝
「事実上、わが人民はベトナムを日本の手から奪い返したのであってフランスの手からではない」と書かれています。

深い内容をわかりやすく書いたり話す天才だったホーチミン主席による独立宣言の文章を読めば、フランスはもちろん、のちのアメリカの介入も間違っていることは一目瞭然です。新日本文庫（『わが民族は英雄』）などで和訳がありますし、ベトナム語を勉強中のみなさんは、とても読みやすい名文ですので、ぜひ原文で読んでみてください（府連講座中級の暗誦教材にもぴったりです）

ベトナム独立宣言の

永遠なる価値

2021 年 9 月 2 日

(VOVWORLD) - 76 年前の 1945 年 9 月 2 日、ハノイのバーディン広場で、ホーチミン主席は独立宣言を読み上げ、全世界に対し、ベトナム民主共和国の誕生を告げました。この独立宣言は、歴史的価値や、実践的価値があり、ホーチミン主席の知恵、および、時代を超えたビジョンを示すものと評されています。

独立宣言の冒頭で、ホーチミン主席は、「全ての人は、生まれながらにして平等な権利を持っている。創造主

は人間に誰も侵すことのできない権利を与えた。その権利とは、生存権、自由権、幸福追求権がある。この不朽の言葉は、1766 年のアメリカ独立宣言の中にあるものである。より広く言えば、この文言は、世界の全ての民族が平等であり、生存権、幸福追求権、独立・自由権を持つということの意味している」と強調しました。



＝1945 年 9 月 2 日、ホーチミン国家主席はバーディン広場で独立宣言を読み上げ、ベトナム社会主義共和国の前身であるベトナム民主共和国の誕生を告げた＝

(資料写真提供 : baothanhhoa.vn)

民族独立に関する典型的な論点

世界で最も強い国であるアメリカの独立宣言に取り上げられた人権に関する内容を引用することで、ホーチミン主席は自らの論点に強固な基礎を作り出し、その論点を科学性と実践性を持つものにしました。これに関し、国家政治出版社の幹部レ・バン・イェン準教授・博士は次のように分析しました。

「最も重要なのは、その時代を超える価値です。アメリカ独立宣言とフランスの人権宣言は人権と民族の権利にしか触れていませんが、ホーチミン主席はそれを全世界の各民族の権利に関する思想に発展させました。天才ですね。その論点はベトナムの独立宣言の永遠なる価値を作り出すものといえます。」

実際、ベトナム民主共和国の誕生の直後、アジアや、ヨーロッパ、アフリカなど全世界で、民族独立を勝ち取るための闘争が相次いで行われました。これらの闘争は、「世界の全ての民族が平等であり、生存権、幸福追

求権、独立・自由権を持つ」というホーチミン主席の論点の正しさを示すものとみられました。

今もなお価値が保たれている

この数十年間、世界情勢は、国防・安全保障、経済、政治、外交などあらゆる分野で複雑に推移しています。また、戦争、衝突、危機が多発しています。さらに、各大国間の競争も激化しています。こうした中、各民族間の平等権や、各民族の生存権、幸福追求権、独立・自由権を保護することは重要性が増しています。そして、76年前のベトナムも独立宣言は既に、その問題を指摘しました。



＝2020年に、チョン書記長（中央）がハノイ市内のホーチミン主席の遺跡地区を訪れた。（nhandan.vn）＝

これに関し、グエン・フ・チョン党書記長は次のように語りました。

「ホーチミン主席がバーディン広場で読み上げた独立宣言は重大な意義を持つ文献です。現在もその価値は保たれています。これを通じて、ベトナム民族の敬愛される指導者であり傑出した文化人であるホーチミン主席の優れた人格が示されています。我々はその独立宣言の思想を実現化させる責任があります。」

客観的事実を反映する。人間の希望を燃え立たせる。社会進歩に関する理念に合致する。これらは1945年9月2日の独立宣言の不朽の価値を作り出す要素です。現在もなお、その価値は生きており、ベトナムの防衛・建設・発展事業を照らす光とみられています。

※ 府連事務局長の山本さんから次の原稿と写真が送られてきました。紹介します（編集部）

但馬を訪ねて

1973年に北ベトナムへの観光旅行（協会本部主催）をした4人（戸嶋、保泉、伊東、山本）が、友人を誘い昨秋の東北旅行に続いて、但馬で会いました。メンバーの伊東さん（3月に府連に入会）が氷上に引越してこられたことへの激励のためでした。この地域には城本元副会長などもおられますが、今回は伊東さんの先輩0氏の案内で、コロナ禍の中でしたが、湯村温泉に旅館を取っていただきました。

和田山では天空の城で有名になった竹田城跡を立雲峡から眺めました



＝立雲峡で＝

た。残念ながらお城は紫外線がかすんで写りませんでした。

0氏は村岡にお住まい、相当の広さで農業をされています。落ち合った道の駅ではニンニクを生産者名を入れて展示販売されています。府連での作付け用に仕入れて



＝0氏の田んぼで＝

スをしていただいたあと、猿尾滝の見学をしてから湯村温泉に向かうことにしましたが、これが城本さんの実家、以前に府連の合宿をしていた古民家があり、このすぐ前の田んぼで稲作をしておられるのには偶然のつながりにただ

驚きました。雨が続いた後だったので、猿尾滝は水量が多く迫力満点でした。東京から参加の保泉さんと友人には満足していただけたでしょう。

湯村温泉ではコロナ禍とはいえ、まずまずお客さんいるようでした。我々は外出もしませんでした。

翌日は、天空の駅、余部鉄橋を見学、出石そばを食べて、氷上、岡山、金沢-東京、大阪へとそれぞれわかれて帰りました。



=猿尾滝で=

た。コロナの問題がなければもっと余裕のあるツアーを楽しめたと思うのですが、シンプルなものになりました。(山本記)

▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△

写真で見る

ベトナムの思い出

(4) 統一鉄道の旅

古崎 勉

ベトナムの南北に長い海岸線に沿って走る「統一鉄道」は、ほとんどの駅に止まる”鈍行”列車で、日本と比べて本数は少ないが、寝台車もあり、“のんびり旅”にはもってこいです。

特にハイバン(海雲)峠付近の景色は絶景です。日本の旅行社で座席の予約が取れます。

ところでハノイ~ホーチミン間は1700キロで、日本でいえば青森~広島くらい。現行の「統一鉄道」では30時間以上かかるため、数年前にベトナム政府が日本企業の施工によるハノイ~ホーチミン間の「新幹線」建設計画を国会に提案したが、否決された。

ベトナムでは「鉄道」より「航空路」の方が優先され、現在ある各地の空港に加えて、ローカル空港の建設がすすめられている。

しかし最近、「新幹線」計画が見直され、一気に全線開通ではなく、北と南の両方から部分的に建設していく分割案が浮上している。



統一鉄道①
外国人のバックパッカーも大勢のり込む

統一鉄道②
料金が安い硬座席でもベトナム人は平気



統一鉄道③
座席の下にシートを敷いて寝ています

統一鉄道④
ハイバン峠北側のランコー村(三角州に松林が茂っており、教会が見え、絵のように美しい)



※ 「そうだったのか!」という情報です。「なんだ知らなかったのか」といわれそうですが(編集部)。

ベトナム民主共和国の

誕生を記す

バーディン広場

2021年9月8日

(VOVWORLD) - 「バーディン」とは中部タインホア省にある地名で、19世紀終わりに、彼の地で、フランス軍と抵抗するための蜂起が行われた場所でした。

首都ハノイはベトナムの政治、経済、文化の中心地であるだけでなく、多くの文化、歴史の遺跡があります。その中で、今から76年前の1945年9月2日、ホーチミン

主席がベトナム民主共和国の誕生を告げる独立宣言を読み上



=1945年9月2日のバーディン広場=

げた場所であるバーディン広場があります。

バーディン広場はハノイ市バーディン地区に位置し、フランス植民地支配の前からあるハノイ王城の西門に近い一方、その周辺にはホーチミン廟、英雄烈士の記念碑など神聖なモニュメントがあります。

20世紀の初頭、フランスがハノイ城を破壊した後、この一帯を整地して、ここにフランス人司祭プギニエール(Puginier)の名をつけた公園を造りました。当初、バーディン広場は現在の形状とは異なり、ヨーロッパのロータリー(円形交差点)のような公園でしたが、1945年の8月革命が成功し、フランス植民地主義者から独立

を宣言した後、この広場が「バーディン広場」と改名されました。「バーディン」とは中部タインホア省にある地名で、19世紀終わりに、彼の地で、フランス軍と抵抗するための蜂起が行われた場所でした。

特に、1945年9月2日、ホーチミン主席はこの広場で、ベトナム民主共和国の誕生を告げる独立宣言を読み上げました。バーディン地区に住んでいる住民グエン・ドック・クオンさんは次のように語りました。

「生前、祖父母がよく私をここに連れてきて、1945年9月2日、ホーチミン主席がこの広場で、ベトナム民主共和国の誕生を告げる独立宣言を読み上げた日について語ってくれました。今も、その話をよく覚えています。今後、子供たちにも伝えてゆきます」

バーディンの広場の周りにはいくつかの別荘や建物が建設されましたが、その後、これらの建物の中には国家主席官邸、党中央委員会の本部、外務省の本部となってきました。バーディン広場ではベトナムの重要な出来事が行われてきました。

1969年9月2日、ホーチミン主席は亡くなりましたが、この広場で、ホーチミン主席の追悼式が執り行われました。その後、バーディン広場に、ホーチミン廟が建設されました。そして、1990年5月19日のホーチミン主



=ホーチミン廟=

席生誕100周年記念日にあたり、バーディン広場のすぐそばに、ホーチミン博物館が建設されました。

現在、バーディン広場の左右の幅は320メートル、縦が100メートルで、中央に高さ25メートルの国旗掲揚のポールがあります。英雄烈士の冥福式、パレードなどベトナムの重要な行事がすべてここで開催されます。

特に、毎日、国旗の掲揚式が行われます。ここでの国旗の掲揚式が2001年に国家儀式の一つとして認定されました。バーディン広場を訪れたことがあるホーチミン市の市民フオン・ザンさんは次のように語りました。



「10歳の時に、初めてバーディン広場を訪れましたが、今は、よくハノイに出張に行きますが、いつも、この広場に行くため時間を割きます。ここで行われる国旗の掲揚式にも参加しました。国旗を見ながら、国歌を歌えるのは本当に感無量です」

＝国旗の掲揚式＝

バーディン広場は首都ハノイだけでなく、ベトナム国民の誇りでもあります。また、これはハノイに足を運ぶ外国人観光客が見逃すことができない見所でもあります。バーディン広場を訪れるのはベトナム人が輝かしい歴史の伝統を誇りに思うチャンスともなっています。

▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽
 ※ コロナ禍で困っているベトナム人に助けとなる情報です。拡散してください。

在日ベトナム人にも 適用される公的 生活支援制度

- ①「緊急小口資金」貸付 単身10万円、複数世帯20万円
- ②コロナ解雇時の生活資金「総合支援資金」貸付
15万円×3か月＝45万円（再貸付あり→プラス45万円合計90万円）
- ③「家賃補助制度」も別途あり
上記①②は同時に受けることができ、窓口は市町村の外郭団体である「社会福祉協議会」、なお住民税非課税世帯は「返還免除」で、事実上「給付」です。
- ③は各市町村の生活保護担当が窓口です。
(古崎情報です)

【事務局だより】

事務局だより

○先月の会費の納入状況報告で酒井晶代さんの氏名が抜け落ちてしまいました。すみませんでした。8/3から9/1までの会費納入者は塩田朝子さん、粕野健一さんでした。府連の財政はいくらか落ち着きました。○ワクチンカンパは外国送金に手間取りましたが9月9日に送りました。289,000円額の米ドル額になります。前月よりさらに10,000円加算されました。別途支援いただいたマスクは、ファーストスタディにお渡ししました。



○書籍の整理が終わりました。このリストについてはHPに掲載します。○ベトナム語講座への申し込みはたまにあります。今回は週に3回の個人受講の問合せがありました。○高槻二料のそばの種まきは終わりました。9月中旬には花見ができるでしょう。70日後には刈り入れです。少人数ですが、そば打ちもやっています。○建国記念日の行事としては、参加者は集まりませんでした。YMCAから2人の女性が事務所を訪れてくれ、来日以来の問題点などを話してくれました。

(山本)

▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽

私のランチ報告

長島 弘昌
皆様今日は、何でもCEOの長島です。少し暑さも和らぎ過ごし安くなりました、コロナもなかなか収束しませんが私のランチ報告でお楽しみください。今回は前の最後に書きました店名がフォーの店で枚方の辺にもあります。今回は前の最後に書きました店名がフォーの店で枚方の辺にもあります。今回は前の最後に書きました店名がフォーの店で枚方の辺にもあります。



